

それでは、次に参ります。

市職員の退職者の増加について。

次に、市職員の退職者の増加について、お尋ねいたします。

国の人事行政諮問会議の中間報告には、若年職員の離職は増加傾向にあり、近年、毎年100人を超える状況になっている。特に、20歳代後半から30歳代の職員が退職することは、公務組織のパフォーマンスの低下につながる懸念があると明記されており、令和7年3月に出された同会議の最終提言では、官民を問わず、今の若年層は一つの組織で定年まで働くことを当然と考えていない。自身の市場価値を高めるべく、仕事を通じて、早い段階から成長できる環境があるかどうかを重視する傾向があるとし、人材に投資して、そのパフォーマンスを最大限発揮できるようにし、一人一人の仕事の付加価値を高めることが必要であるとされております。

また、本市においても、令和6年4月1日の正規職員数は915人に対し、令和7年4月1日には895人と、20人もの職員が減少したと聞いております。全国的な流れとなっている若年層の離職が起こっているのではないかと危惧しております。

そこで、お伺いいたします。

まず、令和6年度中の退職者について、再任用退職、定年退職、早期退職、普通退職の退職事由別に人数をお尋ねいたします。

また、そのうち30歳代以下の職員の退職者数と、主な退職理由をお尋ねいたします。

特に、30歳代以下の若年層の退職は、本市の組織力の低下につながるおそれがあることから、早急な対応が必要であると考えますが、お考えをお伺いしたいと思います。

○議長（田窪秀道） 答弁を求めます。高橋総務部長。

○総務部長（高橋聡）（登壇） 市職員の退職者の増加について、お答えいたします。

まず、令和6年度中の退職者についてでございます。

令和6年度の退職者数は53人で、65歳到達再任用職員が6人、65歳到達前の再任用職員8人、61歳到達の定年退職6人、60歳到達8人、早期退職8人、普通退職17人となっております。

うち、30歳代以下の退職者数は、年度途中の退職も含め14人で、主な退職理由につきましては、民間企業等への転職となっております。

次に、若年層の離職防止に向けた対応についてでございます。

市役所には様々な仕事があり、近年では専門性が非常に高くなっておりますことから、職員自身が自分に適性のある分野を見つけることが大切であると考えております。

そのため、新規採用後の早い段階で複数の課所を経験させ、自分のやってみたい仕事を見極められるよう努めております。また、メンタル面での健康を維持していくため、ストレスチェックの結果を活用し、産業医との面談につなげるなど、早めのアプローチを行っております。

今後におきましても、職員が働きやすい職場環境づくりに努めるとともに、それぞれの職員とその所属長、そして人事担当が連携を図ることにより、若年層の離職防止に努めてまいります。

○議長（田窪秀道） 小野辰夫議員。

○17番（小野辰夫）（登壇） 少

し古いデータにはなりますが、ある新聞によりますと、2021年度の心の不調で1か月以上病気休暇を取ったか、休職した地方公務員が全国で3万8,467人に上ったことが総務省の調査で分かりました。全体312万人の1.2%に相当、分限処分を受け、休職する職員数が急増しており、新型コロナウイルス感染症に伴う業務量の増加や、職場の人間関係などが背景にあるとの記事がありました。

そこでお伺いいたしますが、本市においても、ここ数年前から分限処分などの事例があるかないか、お伺いしたいと思います。

○議長（田窪秀道） 答弁を求めます。高橋総務部長。

○総務部長（高橋聡）（登壇） 小野辰夫議員さんの御質問にお答えいたします。

本市における、ここ数年前からの分限処分についての御質問だったかと思えます。

分限処分を受けて休職となっている職員数は、令和4年度12名、うち精神疾患によるものは9名。令和5年度19名で、うち精神疾患によるものが13名。令和6年度15名で、うち精神疾患によるものは8名。今年度は6月1日現在で8名が休職中、うち精神疾患によるものは5名でございます。

なお、精神疾患以外の疾患による分限免職が、令和6年度に1名ございました。

○議長（田窪秀道） 小野辰夫議員。

○17番（小野辰夫）（登壇） 大変ありがとうございました。

離職される人にとっては気の毒な面もありますが、その人が採用される時点では、何人かの人材を不合格にしているのも事実だと思います。その方は民間とかほかの仕事を探さなきゃいけない。その不合格になった方には、きっと役場で働きたかったという人もいると思います。

何か月か何年か分かりませんが、そういった不合格になられた方の優遇制度なども考えていただきたいなということを要望して、次の質問に参ります。